

### 3.1.7 一般環境中の放射性物質の状況

事業実施想定区域及びその周囲においては、環境放射能水準調査に基づき、聖籠町役場、村上地域振興局、新発田地域振興局、胎内市役所において空間放射線量率の測定が実施されている。空間放射線量率は、ガンマ線による空気吸収線量率（Gy/h：グレイ毎時）という物理量であり、人体への影響の大きさを表す線量当量率（Sv/h：シーベルト毎時）への換算においては、等量換算が一般的に使われており、1 Gy/h = 1 Sv/hとなる。

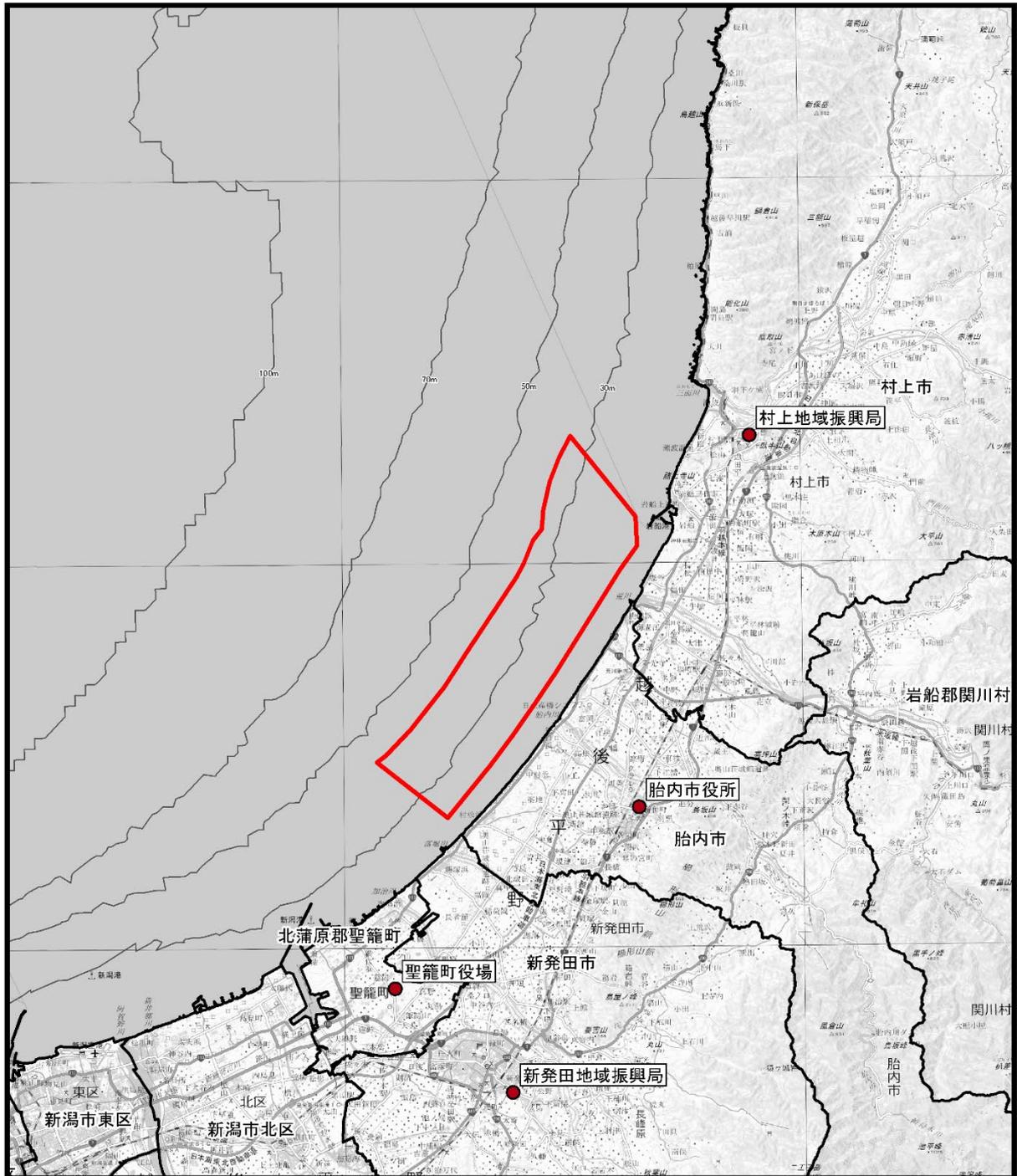
聖籠町役場、村上地域振興局、新発田地域振興局、胎内市役所における、2016年からの測定結果は表 3.1.83のとおりであり、平均70nGy/hを下回る水準である。これは、70nGy/h×24時間×365日=0.6132mGy/年≒0.6132mSV/年と、法令上の管理基準（1mSv/年）を超える事は無い状況となっている。

表 3.1.83 放射線量定点測定結果

(単位：nGy/h)

測定年度 4月～翌3月	聖籠町役場			村上地域振興局			新発田地域振興局			胎内市役所		
	線量率 (最大)	線量率 (平均)	線量率 (最小)									
2016年	110.0	60.0	35.0	135.0	67.0	35.0	127.0	64.0	39.0	95.0	50.0	27.0
2017年	114.0	63.0	34.0	142.0	65.0	21.0	110.0	64.0	41.0	116.0	49.0	27.0
2018年	96.0	59.0	40.0	127.0	69.0	47.0	109.0	65.0	56.0	106.0	52.0	38.0
2019年	111.0	59.0	47.0	123.0	68.0	61.0	109.0	65.0	57.0	112.0	54.0	46.0
2020年	111.0	51.0	25.0	114.0	66.0	31.0	111.0	63.0	28.0	104.0	52.0	24.0

資料：「県内全域バックグラウンド調査結果」（新潟県）



凡例

- 事業実施想定区域
- 放射線測定地点
- 行政界
- 等深線

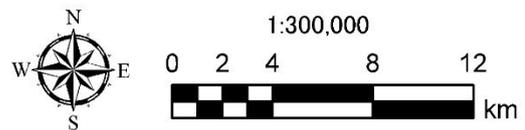


図 3.1.57 放射線測定位置